

広報 **とめ**

JUNE 2007

6.21

No.54



大好きなイチゴ、いっぱい食べようっと！

(豊里の子育てサロンでイチゴ狩り)

MIYAGI TOME PUBLIC INFORMATION

新しい教育長が 決まりました

山内農教育長の教育委員としての任期が5月20日に満了することに伴い、5月10日に開会された臨時議会において、新たに佐藤壽昭さん(中田町)が教育委員に同意されました。佐藤さんには5月21日、同日付けで布施市長から辞令が交付され、その日開催された教育委員会において教育長に任命されました。

佐藤教育長は、昭和38年に石森中学校(当時)の教諭として赴任して以来、南方、佐沼中学校の教諭、石越中学校の教頭、石巻市立稲井中学校の校長などを歴任。平成13年3月、佐沼中学校の校長を最後に退職されました。また、合併前には、豊里町教育委員会の教育長を務めていただきました。

教育委員

- ▼委員長 門田 史郎さん(迫)
- ▼委員長職務代行者 久保 泰宏さん(米山)
- ▼委員 橘 智法さん(津山)
- ▼委員 猪股 恭子さん(登米)
- ▼教育長 佐藤 壽昭さん(中田)



教育長 佐藤 壽昭さん(中田町)

- 主な経歴
- 昭和38年5月 石森中学校教諭
 - 平成3年4月 石越中学校教頭
 - 平成5年4月 石巻市立稲井中学校校長
 - 平成10年4月 佐沼中学校校長
 - 平成13年4月 登米広域行政事務組合教育研究所所長
 - 平成14年10月～平成17年3月 豊里町教育委員会教育長

身体障害者相談員が決まりました

困っていることがあったら気軽に相談を

市では、身体障害者相談員17人を委嘱しました。身体に障害のある人たちから、困っていることなどについての相談を受けることが主な仕事です。秘密は守られますので、気軽にご相談ください。

福祉タクシー券をご利用の皆さんへ

❖福祉タクシー券って？
市では、心身に重度の障害がある人に対して、タクシー利用料金の一部を助成しています(1回乗車するごとに、小型タクシーの基本料金分を助成。月ごとの使用制限あり)。

【対象者】①～③のいずれかに該当する人のうち、対象者本人の住民税が非課税の人
①身体障害者手帳1級、2級所持者と3級所持者のうち酸素濃縮器または車いすを常時利用している人
②療育手帳A所持者
③精神障害者保健福祉手帳1級、2級所持者
【交付手続き】各総合支所市民福祉課で受け付けと交付をしています。障害者手帳と印鑑を持参して、手続きをしてください。

❖福祉タクシー券を利用できる事業所が増えました
5月11日から新たに「介護タクシーさわやか」が、福祉タクシー券を利用できる事業所として加わりました。車いすに座ったまま乗車することができる車が用意されており、付き添いの人も2人乗車できます。

▶介護タクシーさわやか ☎0220(22)7578

◇身体障害者相談員 (敬称略)

氏名	地区	電話番号
佐久間 とよ子	迫	0220(22)7423
小梁川 博	迫	0220(22)3795
田口 浩子	迫	0220(22)8346
山村 俊次	迫	0220(28)2604
西條 忠和	登米	0220(52)2739
佐藤 星子	東和	0220(42)3452
小室 充	東和	0220(45)1410
伊藤 孝雄	中田	0220(34)5661
菅原 洲治	中田	0220(34)4854
小野寺 宗治	中田	0220(34)2969
佐々木 昭二	豊里	0225(76)0735
後藤 良一	米山	0220(55)1942
佐々木 信子	米山	0220(55)2836
金正	石越	0228(34)3313
門田 尚	南方	0220(58)4841
黒沢 一郎	南方	0220(58)4611
阿部 文雄	津山	0225(69)2895

みんなの掲示板



皆さんからメールなどで寄せられた「意見などを掲載するコーナー」です。

Q 広報紙の紙の質を落とせば経費削減になるのでは？

A 広報紙の印刷については、指名競争入札で行っており、その仕様には古紙配合率と白色度のみで、紙の質についての記述はありません。紙は入札する印刷業者が、仕入れや印刷機械の能力を考慮して選択していると思われまます。現在、印刷業務を委託している業者に確認したところ、ほかの団体の広報紙も手がけている関係上、紙を統一することで、大量仕入れができることから、現在使用している紙が一番安くなっているということでした。

Q 広報の別冊として発行している計画書などがあります。通常の広報紙が右開きで別冊は左開きです。広報バインダーなどに綴じ込むとき、表裏が別冊だけ違うことになりませんが、なぜそういう作りになっているのですか？

A 広報の別冊はこれまでも発行しています。これは、印刷業務を別に発注すると割

高くなるため、経費削減の意図から、広報広聴係が作成し、広報の別冊として発行しているものです。計画書などの多くが横書きであったことから、左開きで作成しています。

別冊は広報紙から取り外して使用できるようにしてありますので、広報紙とは別に、普段の参考資料としてお使いください。

Q 「むし歯のない子」や「みんなの広場」で、保護者の名前が記載されていますが、男女平等の意味から両親の名前を記載するべきだと考えますか？

A これは、紙面の関係上一人の名前しか掲載できないということもありますが、ひとり親あるいは両親ともにいない人のことも考慮して、保護者一人の名前にしています。掲載する保護者の名前と、広報紙に掲載しているかどうかについては、取材などのときに確認しています。

Q 21日発行の広報に、「市政だより」というタイトルが無くなりましたがなぜですか？

A 広報紙は、合併協議の中で、掲載する情報量が多くなるとの予測から、各町が月1回発行していた広報を月2回に、そのうち1回を市政だよりとして市からお知らせを中心にするということになりました。

合併して3年目になり、市民皆さんの声を市政へ反映させていくことと、情報の共有化を進めていくために、広聴事業を充実させる方針の下、広報紙も市民からの意見や情報をできるだけ多く掲載していくことになりました。このため、市からのお知らせという一方通行の印象が強い、「市政だより」の名称をやめ、4月20日号から「広報とめ」としてまいります。

市民皆さんの声を聞きながら、「広報とめ」をよりよいものにしていきたいと思っています。ご意見、情報がありましたら、市長公室広報広聴係までお寄せください。

平成19年度 第1回地域審議会開催

□内容

- ▶地域の課題について
- ▶登米市協働のまちづくり指針について(報告)

※地域審議会はどなたでも傍聴できます。



▲昨年開催された地域審議会の様子。市長からの諮問に対する答申や各町域の課題・問題などを協議しています

□開催日程

審議会名	開催日	開催時間	場所
迫地域審議会	6月29日(金)	午後1時30分～	迫保健センター
登米地域審議会	6月25日(月)	午後1時30分～	登米庁舎2階201-203会議室
東和地域審議会	6月26日(火)	午後1時30分～	東和総合支所3階委員会室
中田地域審議会	6月28日(木)	午後1時30分～	中田庁舎1階101会議室
豊里地域審議会	6月25日(月)	午後1時30分～	豊里多目的研修センター青年研修室
米山地域審議会	6月27日(水)	午後1時30分～	米山総合支所2階大会議室
石越地域審議会	6月26日(火)	午後1時30分～	石越総合支所2階多目的ホール
南方地域審議会	6月29日(金)	午後1時30分～	南方庁舎2階シアターホール
津山地域審議会	6月28日(木)	午後1時30分～	津山老人福祉センター2階集会室

【問い合わせ】 企画部企画振興課 企画調整係 ☎0220(22)2147 ・ 各総合支所地域生活課 地域係

【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 障害福祉係 ☎0220(58)5551

平成19年度

自衛官

募集!



平和を愛する人が欲しい。

各コースの魅力とその将来

将来の自衛隊の指揮官を目指す

防衛大学校学生

将来、陸・海・空の幹部自衛官(パイロットを含む)となる者を養成します。防衛大学校で4年間、卒業後、陸・海・空自衛隊の幹部候補生として半年から約1年の教育を受け、3等陸・海・空尉に昇任します。(学生手当:106,600円 ※入学金・授業料の納入はありません)

将来の自衛隊の医師になるコース

防衛医科大学校学生

将来、陸・海・空自衛隊で医師として勤務する幹部自衛官となる者を養成します。防衛医科大学校で6年間の教育を受け、第6学年時に医師国家試験を受験、合格者には医師免許が与えられ、幹部候補生として約6週間の教育を受け2等陸・海・空尉に昇任します。(学生手当:106,600円 ※入学金・授業料の納入はありません)

自衛隊の中堅の陸・海・空曹を目指す

一般曹候補生

18歳から27歳未満の者を対象に、採用後所要の教育を修了すると陸・海・空自衛隊の部隊に勤務しながら、継続的な教育・訓練を受け、採用後約2年9カ月経過以降、選考により3等陸・海・空曹に昇任します。幹部への道も開かれています。(初任給:157,500円~)

中学卒業後、技術を身に付け陸曹を目指す

自衛隊生徒(陸自)

中学校卒業者を対象に、技術関係の職務に従事する陸曹としての知識、技能を教育、4年間の教育修了後、3等陸曹に昇任します。生徒教育3年修了時には高等学校卒業と同等の学力を身に付け、高等学校卒業の資格を取得できます。将来は幹部への道も開かれています。(初任給:150,200円)

高校卒業後、パイロットへの最短コース

航空学生(空自・海自)

高校卒業後および高専3年修了者(見込み含む)、または高校卒業と同等以上の学力があると認められる者を対象に、将来の航空・海上自衛隊のパイロット、戦術航空士(海上自衛隊)を養成します。約6年間で3等空・海尉に昇任します。(初任給:157,500円~)

陸上自衛隊の看護陸曹へのコース

看護学生(陸自)

高校卒業後(見込み含む)を対象に、将来の陸上自衛隊の看護陸曹として看護業務に当たる自衛官を養成します。自衛隊中央病院内の教育機関である高等看護学院で3年間の教育を受け、国家試験を受験、看護師免許取得後、2等陸曹に昇任します。看護幹部への道も開かれています。(初任給:157,500円~)

自衛隊の第一線でスキルを身に付ける

2等陸・海・空士

採用後は教育部隊や一般の部隊などで教育・訓練を受け、陸・海・空自衛隊の第一線で任期制(原則として陸上2年、海上・航空3年)自衛官として勤務します。希望者には継続任用の道が開かれているほか、本人の能力次第で選抜試験により曹・幹部への昇任も可能です。また、特技課程により各種の公的資格の取得の機会があるほか、夜間または通信制の学校への通学も許可などにより可能です。(初任給:157,500円~ ※特例退職手当あり)

「予備自衛官」へのステップアップ

予備自衛官補

国民の皆さんが応募により、将来、予備自衛官になることができる制度です。この制度では、必要な教育訓練を受け、修了後には予備自衛官となることができます。一般と技能の公募コースがあります。自衛官としての勤務歴がない人たちでも予備自衛官に任用されるチャンスです。

資格および受付期間などについて

募集種目	資格	受付期間	試験期日	
防衛大学校学生	推薦	高卒(見込み含む)21歳未満の者(推薦については高等学校長の推薦などが必要です)	9月5日~9月7日	9月23日・24日
	一般	高卒(見込み含む)21歳未満の者(自衛官は23歳未満)	9月7日~9月28日	1次 11月10日・11日 2次 12月11日~14日
防衛医科大学校学生	高卒(見込み含む)21歳未満の者	9月7日~9月28日	1次 11月3日・4日 2次 12月5日~7日	
航空学生	高卒(見込み含む)21歳未満の者	8月1日~9月7日	1次 9月22日 2次 10月13日~18日 3次 11月11日~12月7日	
看護学生	高卒(見込み含む)24歳未満の者	9月7日~9月28日	1次 10月14日 2次 11月17日・18日	
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	8月1日~9月7日	1次 9月17日 2次 10月5日~12日	
2等陸・海・空士	男子	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っています	受け付け時にお知らせします
	女子	18歳以上27歳未満の者	8月1日~9月7日	9月24日・25日
自衛隊生徒	中卒(見込み含む)17歳未満の男子	11月1日~20年1月8日	1次 20年1月12日 2次 20年1月25日~28日	
予備自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	①1月9日~4月9日 ②7月17日~10月15日 ※第2回は実施しない場合があります	① 4月14日~16日 ② 10月20日~22日
	技能	18歳以上で、国家免許資格などを有する者(資格により55歳未満~53歳未満の者)		

待遇

- ①身分:特別職国家公務員 ②給料など:左記ページ参照 ③賞与:6月・12月 計4.45カ月分 ④諸手当:各種あり ⑤休日:完全週休2日制、年次休暇、特別休暇など ⑥食事費など:食事・被服などは支給または貸与 ⑦健康管理・災害補償:自衛隊病院、医療設備完備、公務災害補償 ⑧福利厚生:防衛省共済組合施設

問い合わせ

登米市 総務部 総務課

☎ 0220 (22) 2091

自衛隊宮城地方協力本部

登米地域事務所

所在地:登米市中田町宝江黒沼字下道67-5

☎ 0220 (34) 2244・8807

【URL】 <http://www.mod.go.jp/pco/miyagi/> 【携帯端末用アドレス】 <http://www.mod.go.jp/gsd/jjeikanbosyu/>



迫梅ノ木公園多目的広場の使用中止期間の延期について

迫梅ノ木公園の多目的広場を、芝の張り替え工事のため使用中止としていましたが、天候不順により芝の生育が遅れていることから、使用中止期間を延期します。

使用開始時期についてはあらためてお知らせしますので、市民皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】 教育委員会体育振興課 体育振興係
☎ 0220 (34) 2649

米山B&G海洋センタープールオープン

【利用期間】 6月16日(土)～9月9日(日)

【休館日】 月曜日

※ただし、7月16日(祝)は開館し、17日(火)に休館します。

【利用時間】

▼午前の部 9時～正午
▼午後の部 1時～4時
▼夜間の部 6時～9時



5月23日までの3歳児健診(3歳6カ月～7カ月児)でむし歯がなかった子は、市内4地区で27人中12人でした



藤田 稔晟くん
(迫町錦東・知活さん)



齋藤 歩夢くん
(迫町上沢・秀和さん)



西條九十九くん
(津山町横山10区・浩さん)



高橋 心愛ちゃん
(登米町後小路・亜斗武さん)



菊田 青南くん
(迫町的場・みわ子さん)



千葉 涉夢くん
(迫町大浦・竜之さん)



岡元 一樹くん
(迫町立戸・政則さん)



那須野愛梨ちゃん
(迫町永田・幸也さん)



内海 優陽くん
(迫町八幡・潤さん)



高福 龍星くん
(迫町新町・圭一さん)



佐藤 拓斗くん
(迫町萩洗・智光さん)



但木 健汰くん
(迫町品の浦・康章さん)

※()内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。

※夜間の部は、夏休み期間(7月21日～8月25日)の火・木・土曜日のみ。
※小・中・高校生の夜間使用は原則として認めません。ただし、成人の責任者が同伴であれば利用可能です。
【使用料】
▼幼児 50円
▼小・中学生 100円
▼高校生・一般 200円
※市外の方は1・5倍の料金となります。
【無料開放日】
▼海の日デー(7月16日)
▼ファイナルプール感謝デー(9月9日)
【問い合わせ】
米山B&G海洋センター
☎ 0220 (55) 3771

南方町子宮がん検診実施のお知らせ

先に子宮がん検診(集団検診)を実施しましたが、受けられなかった人を対象に左記のとおり実施します。

【検診期間】 7月9日(月)～7月21日(土)

【実施場所】 登米市の指定医療機関

【対象者】 南方町に在住の20歳以上の女性で、先に実施した子宮がん検診(集団検

診)を申し込みし、受けられなかった人
【検診料金】 無料
【受診票の交付】 受診する人には、左記のとおり受診票を交付します。
▼交付期間 6月25日(月)～27日(水)
▼時間 午前8時30分～午後5時
【交付場所・問い合わせ】
南方総合支所市民福祉課 健康づくり係
☎ 0220 (58) 2113

職員人事異動

退職

◇5月31日付
【市民生活部】 ▼環境事業所
クリーンセンター技術主査 鈴木正一

◇6月10日付
【医療局】 ▼佐沼病院診療部
眼科長 伊勢屋貴史

異動

◇6月1日付
【企画部】 ▼企画振興課主査 菊地泰弘(迫総合支所地域

「登米市生涯学習推進計画懇話会」委員を募集します

登米市の生涯学習を市民皆さんの意見を聞きながら、市民との協働で推進していくため、「登米市生涯学習推進計画懇話会」を設置しています。今回、その委員を募集するものです。

【募集人数】 10人以内

【応募資格】

- ▶市内に住所を有し、現に居住している人
- ▶生涯学習について関心を持ち、年2回程度開催される懇話会に出席できる人
- ▶市の職員および市議会議員でない人

【任期】 委嘱の日から2年間

【内容】 市の生涯学習の推進に関して意見を述べること
【応募方法】 ①～③の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を郵送、持参のほか、ファクシミリ、電子メールで応募してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

- ①住所・氏名・電話番号・性別・生年月日
- ②職業・勤務先
- ③応募した理由

※応募申込書は、教育委員会事務局、公民館、教育委

員会生涯学習課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。また、任意の様式でも可とします。
※作文は「登米市の生涯学習推進に期待すること」と題し、400～800字程度にまとめてください。様式の定めはありません。

【応募期間】 6月22日(金)～7月13日(金) 必着

【選考方法】 選考委員会において候補者を選考し、決定します。選考の結果は、7月中に応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】

〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場18番地
登米市教育委員会生涯学習課
「登米市生涯学習推進計画懇話会」係
☎ 0220 (34) 2698 FAX 0220 (34) 2504
✉ syogaigakusyuu@city.tome.miyagi.jp

生活課主査)
【迫総合支所】 ▼地域生活課
主幹 大場良雄(医療局佐沼病院事務局用度施設管理課主幹兼用度施設管理係長)
【福祉事務所】 よねやま保育園技術主幹 松ヶ根幸子(福祉事務所よねやま保育園技術主幹兼米山子育て支援センター技術主幹) 同技術主幹 兼米山子育て支援センター技術主幹 浅田ともえ(同よねやま保育園技術主幹) 中田児童館主幹兼中田子育て支援センター主幹 千葉裕子(中田児童館主幹)
【医療局】
□佐沼病院 ▼事務局兼医療局参事(経営改革担当) 千葉信義(医療局佐沼病院事務局兼局長) 同総務課長兼医療管理課副参事(総務担当) 高橋徹(同佐沼病院事務局総務課長) 同医事課長兼医療管理課副参事(医事担当) 渡辺康範(同佐沼病院事務局医事課長)
□登米病院 ▼事務局長兼経営改革推進室参事(経営改革担当) 伊藤淳弘(医療局登米病院事務局兼局長)
□米谷病院 ▼事務局長兼経営改革推進室副参事(経営改革担当) 千葉徳郎(医療局米谷病院事務局兼局長)

□豊里病院 ▼事務局長兼豊里老人保健施設事務局長兼経営改革推進室副参事(経営改革担当) 佐々木武雄(医療局豊里病院事務局兼豊里老人保健施設事務局長)
□よねやま病院 ▼事務局長兼経営改革推進室副参事(経営改革担当) 高橋昭喜(医療局よねやま病院事務局兼局長)
□用度課 ▼課長兼佐沼病院事務局用度施設管理課長 千葉建一(医療局佐沼病院事務局用度施設管理課長) 課長 補佐兼佐沼病院事務局用度施設管理課長補佐 浅田善記(同医療管理課長補佐) 主幹 兼契約係長兼佐沼病院事務局用度施設管理課主幹兼用度施設管理係長 遠藤貞(企画部企画振興課主幹) 主幹兼佐沼病院事務局用度施設管理課主幹 星悦子(医療局佐沼病院事務局用度施設管理課主幹) 主幹兼佐沼病院事務局用度施設管理課主査 遊佐昭文(同佐沼病院事務局用度施設管理課主査) 主事兼佐沼病院事務局用度施設管理課主事 佐藤聡(同佐沼病院事務局用度施設管理課主事)

ヒストリーカフェ 参加者募集

歴史や文化について気軽に話し合う場「ヒストリーカフェ」を開催します。
1回目は「香」をテーマに開催します。香の歴史や香りを楽しんでみませんか？

【日時】 7月8日(日)
午前10時30分～

【場所】 旧亘理邸(歴史博物館敷地内)

【講師】 香道御家流教授 竹村玲子さん

【内容】 7種の香木を使った「聞きくらべ」、いろいろな香の楽しみ方など

【定員】 40人(先着順)

【参加費】 1000円
※お茶、お菓子付き

わが町米谷の音楽会

不老仙館 「マリンバコンサート」

初夏の庭園を眺めながら、マリンバの音色を聞いてみませんか。軽装で、気軽にお越しください。

【日時】

7月1日(日) 午後2時開演
※庭園開放：午前10時～午後4時

【場所】

不老仙館(東和町米谷)

【入場料】 ※お茶、お菓子付き

▶一般=1,000円

▶小・中学生=300円

【問い合わせ】

米谷を楽しむ会

千葉 ☎ 090 (9422) 2630

阿部 ☎ 090 (7327) 5318



【申込方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】

歴史博物館
☎ 0220 (21) 5411

暮らしの情報

川が泣いています

ごみの不法投棄は犯罪です

わたしたちの生活を支え、多くの自然をはぐくむ「川」。人間が捨てるごみによって、流域の環境と水質の悪化を招いています。
川はごみ捨て場ではありません。河川敷には、絶対にごみを捨てないでください。ふるさとの川を愛し、きれ



▲処分に係る経費は税金です

はんとく苑・ 第二はんとく苑 合同運動会

今年で13回目の開催となります。地域皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】 7月1日(日)
午前9時30分～正午

【場所】 善王寺コミュニティセンター(米山町)

【問い合わせ】

社会福祉法人繁特会

はんとく苑

☎ 0220 (55) 2727

【問い合わせ】

国土交通省北上川下流河川事務所 占用調整課
☎ 0225 (94) 9851

米山文化協会発表会

【日時】 7月1日(日)
午前10時～

【場所】 米山体育館(米山総合支所隣)

【内容】 民謡、舞踊、カラオケ、創作太鼓など

【入場料】 ▼前売券 500円
▼当日券 700円
【チケット・問い合わせ】

米山文化協会事務局(米山公民館内)
☎ 0220 (55) 2426

休日救急当番医

☎ 0220 (22) 2084 (医師会)

◇7月1日(日)
米谷病院(東和町)
☎ 0220 (42) 2007
【診療時間】
9:00～17:00
【休日・夜間診療案内】
☎ 0229 (24) 2267

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

7/7 (出)	イオン(株) ジャスコ南方店	10:00～12:00	全血
		13:00～16:00	

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係
☎ 0220 (58) 2116

今日の表紙

豊里の子育てサロンでは6月7日、稲場久男さん(米山)のピニールハウスでイチゴ狩りを体験しました。この日参加した親子34人は、ハウスの中が暑くて、汗をかきながらも甘いイチゴをたくさん食べていました。



編集室から

▼イチゴ狩りの取材に行ったとき、参加した子どもたちが、自分が食べるよりも一緒に参加したお母さんや弟に取ってあげていたのを見て、その優しさに心が温かくなりました。▼イチゴが大好きで毎朝食べている私。コンデンスミルクをかけて食べるのがたまらないんですよね。(千葉)



環境に優しい大豆油インキを使用しています



古紙配合率100%再生紙を使用しています